



# 子ども・子育て支援に関するアンケート調査 (就学前児童)



就学前のお子さんの保護者の皆様へ  
～ご協力をお願いします～

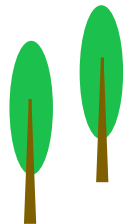
ご提出のお願い

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に封入いただき、

**1月●●日(●)まで** に郵便ポストにご投函ください。

【この調査の問い合わせ先】

枚方市 子ども未来部 子ども青少年政策課  
電 話：072-841-1375 (直通)  
F A X：072-843-2244  
メール：kodosei@city.hirakata.osaka.jp



# 1. 封筒のあて名のお子さんご家族の状況についてお伺いします。

**問1** 封筒のあて名のお子さん(今後は「お子さん」と表記します。)の生年月をお伺いします。

平成・令和・西暦( )年( )月出生

**問2** お子さんを含め、子どもは何人いらっしゃいますか。

また、2人以上いらっしゃる場合、末子の年齢(令和5年4月1日現在の年齢)をご記入ください。  
(令和5年4月2日以降にお生まれの場合は「0」(歳)と記入してください。)

( )人 末子の年齢( )歳

**問3** お子さんとの同居・近居(概ね30分以内に行き来できる範囲)の状況についてお伺いします。  
続柄はあて名のお子さんからみた関係です。

《(1)お子さんと同居している方に○をつけてください》(○はいくつでも)

1. 父母(単身赴任や長期出張中の父母を含む)
2. 父(ひとり親家庭)
3. 母(ひとり親家庭)
4. 祖父
5. 祖母
6. その他( )

《(2)お子さんと近居している方に○をつけてください》(○はいくつでも)

1. 祖父
2. 祖母
3. その他( )

**問4** 日頃、お子さんを預かってもらえる方はいますか。(○はいくつでも)

1. 日常にご自身や配偶者の親、親せきに預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際にはご自身や配偶者の親、親せきに預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

**問5** お子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。(○は1つ)

1. 父母とも
2. 主に母親
3. 主に父親
4. 主に祖父母
5. その他( )

**問6** このアンケートをご記入いただいた方はどなたですか(○は1つ)

1. 母親
2. 父親
3. その他( )

**問7** お住まいの地域の小学校区名をご記入ください。

( )小学校区

小学校区が分からない場合、お住まいの町名をご記入ください  
(丁目、番地は不要です)。

枚方市( )

## 2. 保護者の就労状況についてお伺いします。

問 8

世帯の現在の経済的な暮らし向きについて、どう感じていますか。(○は1つ)

- |             |             |       |
|-------------|-------------|-------|
| 1. 大変苦しい    | 2. やや苦しい    | 3. 普通 |
| 4. ややゆとりがある | 5. 大変ゆとりがある |       |

問 9

「母親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(○は1つ) <父子家庭の場合は記入不要です。⇒【問10】へ>

- |  |           |
|--|-----------|
| 1. フルタイムで働いている                             | } ⇒【問10】へ |
| 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)       |           |
| 3. パート・アルバイトなどで働いている                       |           |
| 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中) |           |
| 5. 以前は働いていたが、今は働いていない                      |           |
| 6. これまで働いたことがない                            |           |

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問 9-1

問9で「1.」～「4.」を選ばれた方にお伺いします。1週間・1日当たりどのくらい働きますか。

家を出る時間と帰宅時間についてもお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

家を出る時間( : ) 帰宅時間( : )

※必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。

問 10

「父親」の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。(○は1つ)

<母子家庭の場合は記入不要です。>

- |   |           |
|---|-----------|
| 1. フルタイムで働いている                          | } ⇒【問11】へ |
| 2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中)       |           |
| 3. パート・アルバイトなどで働いている                    |           |
| 4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(育休・介護休業中) |           |
| 5. 以前は働いていたが、今は働いていない                   |           |
| 6. これまで働いたことがない                         |           |

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労

「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問 10-1

問10で「1.」～「4.」を選ばれた方にお伺いします。1週間・1日当たりどのくらい働きますか。

家を出る時間と帰宅時間についてもお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

家を出る時間( : ) 帰宅時間( : )

※必ず(18:00)のように、24時間制でお答えください。

⇒【問9】または【問10】で、「1.」または「2.」を選ばれた、フルタイムで働いている方(休業中の方も含む)は【問13】へ

**問 1 1**

問9または問10で、「3.」または「4.」を選ばれた、パート・アルバイトなどで働いている方（休業中の方も含む）にお伺いします。フルタイムへの転換希望はありますか。

(1) 母親(○は1つ)

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイトなどで働きたい
- 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親(○は1つ)

- 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
- 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
- 3. パート・アルバイトなどで働きたい
- 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい

**問 1 2**

問9または問10で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方にお伺いします。働きたい希望はありますか。カッコ内には具体的な数字を入れてください。

(1) 母親(○は1つ)

1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) ⇒ 【問13】へ

2. 1年より先、一番下の子どもが、( )歳になったころに働きたい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい

→希望する働き方(いずれかに○)

〔ア.フルタイム  
イ.パートタイム、アルバイトなど〕

→希望する就労時間(数字を記入)

1週当たり( )日 1日当たり( )時間

(2) 父親(○は1つ)

1. 子育てや家事などに専念したい(働く予定はない) ⇒ 【問13】へ

2. 1年より先、一番下の子どもが、( )歳になったころに働きたい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい

→希望する働き方(いずれかに○)

〔ア.フルタイム  
イ.パートタイム、アルバイトなど〕

→希望する就労時間(数字を記入)

1週当たり( )日 1日当たり( )時間



**問 12-1** 問12で「3.」を選ばれた、すぐにでも、もしくは1年以内に働きたいと考えておられる方にお伺いします。就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。(○は1つ)

- 1. 利用できる保育サービス(＊)(保育所(園)等への入園)がない
- 2. 利用できる保育サービス(＊)(保育所(園)等への入園以外)がない
- 2. 働きながら子育てできる適当な仕事がない
- 3. 自分の知識・能力にあう仕事がない
- 4. 配偶者の育児・家事への協力が得られない
- 5. 働くことに家族や親族の理解が得られない
- 6. 職場において、周りの協力が得られない
- 7. その他( )

(＊)この調査において「保育サービス」とは、【認可保育所、認定こども園、小規模保育施設、企業主導型保育施設、認可外保育施設、幼稚園(通常の保育時間終了後に預かるサービスを含む)、一時預かり、ファミリーサポートセンター、臨時保育室で、定期的に受けているサービス】とします。  
以下の設問も同様の定義です。サービスの説明については、【問 19-1】をご参照ください。

### 3. 子育てについてお伺いします。

**問 13** 希望する子どもの数は何人ですか。  
( )人

**問 14** 希望する子どもの数が現在の子どもの数より多い方にお伺いします。現在の家庭・教育環境等において、もう一人子どもを生き育てようと思いませんか。(○は1つ)

1. 生き育てようと思う ⇒【問 15】へ  
2. 生き育てようとは思わない

**問 14-1** 問14で「2.」を選ばれた方にお伺いします。  
どのような環境を整えればもう一人子どもを生き育てようと思いませんか。最もあてはまる答えの番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. 保育環境            2. 経済的な環境            3. 労働環境  
4. 教育環境            5. 家庭環境(家族の理解等)  
6. その他( )

**問 15** 子育てについて、どのように感じていますか(○は1つ)

1. 楽しいと感じることの方が多い  
2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい  
3. つらいと感じることの方が多い  
4. わからない  
5. その他( )

**問 16**

子育てをする中で、どのような支援・対策が重要だと感じますか。

(○は3つまで)

1. 保育サービス(\*)の充実
2. 地域における子育て支援サービスの充実(地域子育て支援拠点事業(※))
3. 子育て支援のネットワークづくりへの支援
4. 地域における親子の交流の場の充実(ふれあいルーム(※)など)
5. 訪問型の支援サービスの充実
6. 健やかな妊娠・出産に対する支援
7. 子どもの教育環境の充実
8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
9. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
10. 子どもを対象にした犯罪・事故の防止策の充実
11. 配慮を要する子どもに対する支援
12. 地域における子どもの安全な遊び場の整備(公園・広場など)
13. 子育てに困ったときの相談事業の充実
14. その他( )

(\*)この調査において「保育サービス」とは、【認可保育所、認定こども園、小規模保育施設、企業主導型保育施設、認可外保育施設、幼稚園(通常の保育時間終了後に預かるサービスを含む)、一時預かり、ファミリーサポートセンター、臨時保育室で、定期的に受けているサービス】とします。

以下の設問も同様の定義です。サービスの説明については、問19-1をご参照ください。

※地域子育て支援拠点事業…乳幼児の親子が自由に利用でき、育児相談をしたり、子育て情報を得ることができる室内の遊び場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」などとよばれています。市内10保育所(園)等、ファミリーサポートひらかた、広場さぶり、すこやか広場・きょうぶんで実施。

※ふれあいルーム…図書館などで本とふれあいながら親子の交流ができる場。



**問 17**

子育てに関して、あなたが日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。また、「2.」を選ばれた場合は、具体的な内容に○をつけてください。

(1) 子どもに関すること(○はいくつでも)

1. 病気や健康に関すること	
2. 発達発達に関すること	
以下もお選びください。(○はいくつでも)	
ア. 友達とうまくつきあうことができない	イ. 集団生活に入れない
ウ. 言葉の発達が遅い	エ. 興味や関心ごとが偏っている
オ. 落ち着きがない	カ. かんしゃくをよく起こす
キ. その他( )	
3. 食事や栄養に関すること	
4. 育児のことがよくわからないこと	
5. 子どもとの接し方に自信が持てないこと	
6. 子どもと過ごす時間が十分取れないこと	
7. 子どもの教育に関すること	
8. 子どもの友達つきあいに関すること	
9. 子どもの登園拒否などに関すること	
10. その他( )	
11. 特になし	

(2) あなたに関すること(○はいくつでも)

1. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと
2. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. 自分の子育てについて親族、近隣の人、職場など周りの見目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 保護者同士のつきあいに気をつかうこと
7. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
8. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
9. 自分は子育てに向いていない(のではないかと思う)こと
10. 子どもをかわいいと思えないこと
11. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
12. 子育てにかかる出費がかさむこと
13. 住居がせまいこと
14. その他( )
15. 特になし

**問 18**

お子さんの子育てや健康や教育について、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(○は1つ)

1. いる/ある ⇒【問18-1】へ
2. ない ⇒【問19】へ

**問 18-1**

問 18 で「1。」を選ばれた方にお伺いします。

気軽に相談できるのは、どのような人や場所などですか。(〇はいくつでも)

1. 配偶者
2. ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している) 家族
3. 近所の人
4. 同じくらいの子どもの持つ友人(子育てサークルなどのメンバーも含む)
5. その他の友人・知人
6. 保健所・保健センター(母子保健・健診)
7. 枚方市子どもの育ち見守り室「ととな」(※)・大阪府子ども家庭センター
8. 保育所
9. 幼稚園
10. 認定こども園
11. ひらかた子ども発達支援センター(※)
12. 地域における子育て支援サービスの場(地域子育て支援拠点、一時預かりなど)
13. 民生委員・児童委員
14. かかりつけ医
15. 自ら育児書、家庭の医学書で調べる
16. スマホやインターネットの交流サイト
17. その他( )

※枚方市子どもの育ち見守り室「ととな」…親子関係、子育て、友達のことなど18歳未満の子どもについての「家庭児童相談」(旧枚方市家庭児童相談所)、15歳からおおむね39歳までのひきこもりや不登校、就労についての「ひきこもり等子ども・若者相談」、ひとり親家庭の自立に向けた「ひとり親相談」を受ける枚方市の総合相談窓口。

※ひらかた子ども発達支援センター…障害や発達に関わる相談に幅広く応じます。子どもの特性や支援の必要性を提案し、成長段階に応じて一貫した支援を行えるようコーディネートします。

#### 4. 保育サービスの利用についてお伺いします。

**問 19**

平日(月曜日～金曜日)に、「幼稚園」や「保育所」、「認定こども園」などの子どもを預かる施設(問19-1に記載の施設)やサービスを「定期的に」利用されていますか。(〇は1つ)


1. 利用している

2. 利用していない ⇒ 【問 19-4】へ



問 19-1

問 19 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。お子さんは、現在、どのような施設やサービスを利用していますか。年間を通じて平日に定期的に利用されているサービスに、○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 幼稚園(通常就園時間(概ね 9:00~14:00)だけ利用している) 2. 幼稚園+預かり保育(通常就園時間に加えて、時間を延長し、定期的に預かり保育も利用している) 3. 認可保育所 4. 認定こども園(幼稚園として利用している) 5. 認定こども園(幼稚園として利用し、定期的に預かり保育も利用している) 6. 認定こども園(保育所として利用している) 7. 小規模保育施設 8. 企業主導型保育施設 9. その他の認可外の保育施設 10. 一時預かり 11. ファミリーサポートセンター 12. その他( )	
---	---

※上記の保育サービスの説明については、次ページを参照

保育サービス	説明
幼稚園	小学校以降の教育の基礎を培うための幼児期の教育を行う施設
認可保育所	就労等のために保育が必要な保護者に代わって乳幼児を保育する市が認可した施設
認定こども園	就学前の子どもに教育・保育を一体的に提供する施設 保護者の就労の有無に関わらず利用できる。本市には、幼稚園型認定こども園と幼保連携型認定こども園がある。
小規模保育施設	3歳未満の乳幼児を対象とした定員6人以上 19 人以下の保育施設
企業主導型保育施設	企業が従業員の働き方に応じた柔軟な保育サービスを提供するために設置した認可外保育施設 施設によっては、地域の子どもも受け入れることができる。
一時預かり	冠婚葬祭や育児疲れ等の理由で、保育所で一時的に子どもを預かるサービス
ファミリーサポートセンター	有償ボランティアによる子どもの預かりや送迎を受けられる事業
臨時保育室	希望する認可保育所(園)等を可能な限り、複数園申し込んだが、待機となっている児童で保育所(園)等への入所までの間、一時的に利用できる施設

**問 19-2**

問 19 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。現在利用している幼稚園や保育所、認定こども園などについて、もっとも多いパターンとして、1週間に、また、1日あたりどのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。カッコ内に具体的な数字を入れてください。  
※時間は、必ず(例)9:00~20:00のように24時間制でご記入ください。

**(1) 現在**

1週当たり( )日  
1日当たり( )時間 ( : )~( : )

**(2) 希望**

1週当たり( )日  
1日当たり( )時間 ( : )~( : )

**問 19-3**

問 19 で「1. 利用している」を選ばれた方にお伺いします。

幼稚園や保育所、認定こども園などの施設やサービスを利用されている理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 保護者が現在就労している
2. 保護者が就労予定である／求職中である
3. 保護者が家族・親族などを介護しなければならない
4. 保護者に病気や障害がある
5. 保護者が学生である
6. 子どもの教育や発達のため
7. 子どもが集団の中で遊べる場所であるため
8. 育児疲れやリフレッシュのため
9. その他( )

**問 19-4**

問 19 で「2. 利用していない」を選ばれた方にお伺いします。

保育サービスを利用していない主な理由は何ですか。(○は1つ)

1. 子どもの母親か父親がみている
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 預けたいが、保育サービスに空きがない
5. 預けたいが、経済的な理由でサービスを利用できない
6. 預けたいが、場所や時間帯の条件が整わない
7. 預けたいが、サービスの質など、納得できるサービスがない
8. 子どもがまだ小さい( )歳くらいになったら預けようと考えている
9. どんなサービスがあるか知らない
10. その他( )

**問20**

幼稚園や保育所、認定こども園などを、現在利用している、利用していないにかかわらず、お子さんに平日に「定期的に」利用させたいもの(継続も含む)をお答えください。(○はいくつでも)

1. 幼稚園(通常の就園時間(概ね 9:00~14:00)だけ利用)
2. 幼稚園+預かり保育(通常の就園時間に加えて、時間を延長し、定期的に預かり保育も利用している)
3. 認可保育所
4. 認定こども園(幼稚園として利用)
5. 認定こども園(幼稚園として利用し、定期的に預かり保育も利用している)
6. 認定こども園(保育所として利用)
7. 小規模保育施設
8. 企業主導型保育施設
9. その他の認可外の保育施設
10. 一時預かり
11. ファミリーサポートセンター
12. その他( )
13. 特になし

※上記の保育サービスの説明については、【問19-1】を参照

質問が多く大変お手数をおかけしますが、最後までご記入  
いただきますよう何卒よろしくお願いいたします。



問 20-1

問 20 の「1.」～「12.」の中で、選択したそれぞれのサービスについてお答えください。

1週間、また1日当たりどのくらい保育サービスを希望しますか。カッコ内に数字でお答えください。また、その理由は何ですか。次ページの表の中からお選びください。

(記入例) 問 20 で「2.」を選択した場合

選択したサービス番号( 2 ) その理由( カ,キ ) <複数選択可>

1週当たり( 5 )日

1日当たり( 10 )時間 ( 9 : 00 )～( 19 : 00 )

※24時間制でご記入ください。

選択したサービス番号( ) その理由( )

1週当たり( )日

1日当たり( )時間 ( : )～( : )

選択したサービス番号( ) その理由( )

1週当たり( )日

1日当たり( )時間 ( : )～( : )

選択したサービス番号( ) その理由( )

1週当たり( )日

1日当たり( )時間 ( : )～( : )

選択したサービス番号( ) その理由( )

1週当たり( )日

1日当たり( )時間 ( : )～( : )

【表】選択したサービスの利用を希望する理由

ア.保護者が現在就労している

イ.保護者が現在就労しているが、もっと日数や時間を増やしたい

ウ.保護者が就労予定である／求職中である

エ.そのうち就労したいと考えている

オ.育児疲れやリフレッシュのために子どもを預けたい

カ.子どもが集団の中で遊べる場所として利用したい

キ.子どもの教育や発達のため

ク.保護者が家族・親族などを介護しなければならない

ケ.保護者に病気や障害がある

コ.保護者が学生である／就学したい

サ.その他( )

問 20-2

問 20 で「1.」「2.」「4.」「5.」のいずれか(幼稚園を利用)に○をつけた方で、その他の「3.」または「6.」～「12.」のいずれかにも○をつけた方にお伺いします。

他の施設より、特に幼稚園または認定こども園(幼稚園として利用)の利用を強く希望しますか。(○は1つ)

1.はい

2.いいえ

## 5. 土曜日と日曜日・祝日の保育についての希望をお伺いします。

**問 2 1** 土曜日や日曜日・祝日に、幼稚園や保育所、認定こども園などの利用希望はありますか。(一時的な利用は除きます) (○は 1 つ) 希望がある場合は、カッコ内に具体的な数字を入れてください。  
※時間は、必ず(例) 9:00~20:00 のように 24 時間制でご記入ください。

### (1) 土曜日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
3. 月に1~2回は利用したい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )

### (2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない
2. ほぼ毎週利用したい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
3. 月に1~2回は利用したい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )

**問 2 2** 「幼稚園」または「認定こども園(幼稚園として利用)」を利用されている方にお伺いします。夏休み・冬休みなど長期休業中の利用を希望しますか。(○は 1 つ) 希望がある場合は、カッコ内に具体的な数字を入れてください。

※時間は、必ず(例) 9:00~18:00 のように 24 時間制でご記入ください。

※これらの事業の利用には、一定の利用料が発生します。

1. 利用する必要はない
2. 休みの期間中、ほぼ毎日使いたい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )
3. 休みの期間中、週に数日利用したい  
利用したい時間帯 ( : ) ~ ( : )

## 6. 病児・病後児の保育の利用についてお伺いします。

**問 2 3** 平日に定期的に幼稚園や保育所、認定こども園などを利用していると答えた保護者の方に、お伺いします。この1年間に、お子さんが病気やけがで、幼稚園や保育所、認定こども園などを利用できなかったことはありますか。(○は 1 つ)

1. あった ⇒ 【問 23-1】へ
2. なかった ⇒ 【問24】へ



**問 23-1** 問 23 で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。この1年間で、お子さんが病気で幼稚園や保育所、認定こども園などを利用できなかった場合の対処方法とその日数は何日くらいですか。その日数についてカッコ内に具体的な数字を入れてください。(半日程度についても1日としてカウントしてください) (○はいくつでも)

対処方法	日数(年間)
ア. 父親が仕事を休んだ	( )日
イ. 母親が仕事を休んだ	( )日
ウ. ご自身や配偶者・パートナーの親、親せき、友人・知人にみてもらった(同居している場合も含む)	( )日
エ. 働いていない父親か母親が子どもをみた	( )日
オ. 病院に併設する病気の子どものための保育施設を利用した	( )日
カ. 民間事業者による訪問型サービス(ベビーシッター)を利用した	( )日
キ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	( )日
ク. その他( )	( )日

**問 23-2** 問 23-1 で「ア.」「イ.」を選ばれた方にお伺いします。そのときに「できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」と思われましたか。(○は 1 つ) 希望がある方はカッコ内に具体的な数字を入れてください。

※病気の子どものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい  
→ ( )日
2. 利用したいと思わない ⇒ 【問 23-4】へ

**問 23-3** 問 23-2 で「1. できれば病気の子どものための保育施設などを利用したい」を選ばれた方にお伺いします。利用する場合、下記のいずれのサービスが望ましいと思われますか。(○はいくつでも)

1. 幼稚園・保育所などに併設した施設で子どもをみてるサービス
2. 小児科に併設した施設で子どもをみてるサービス
3. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス
4. ファミリーサポートセンターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス
5. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス
6. その他( )

**問 23-4** 問 23-2 で「2. 利用したいと思わない」を選ばれた方にお伺いします。その理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 病気の子どもを家族以外の人にみてもらうのは不安である
2. 病気の子どもは家族がみるべきである
3. サービスの質に不安がある
4. 施設のある場所や利用できる時間・日数など、サービスの使い勝手がよくない
5. 利用料が高い
6. 利用料がわからない
7. 父母が仕事を休んで対応できるため
8. その他( )
9. 特に理由はない

## 7. 一時預かりの利用についてお伺いします。

- 問 2 4** この1年間に、私用、ご自身やご家族の通院、不定期な仕事やリフレッシュなどを理由として、子どもを預かるサービスを「不定期に」利用しましたか。(○はいくつでも)  
1年間のおおよその利用日数についてカッコ内に具体的な数字を入れてください。  
※幼稚園や保育所、認定こども園などの定期的な利用や子どもが病気のときの保育施設などの利用は除きます。

利用したサービス	日数(年間)
1. 一時預かり(私用などの理由で、保育所などで一時的に子どもを保育するサービス)	( )日
2. 幼稚園や認定こども園の預かり保育(幼稚園等に通う子どもを対象にして、通常の就園時間を延長して預かるサービスを不定期に利用している場合)	( )日
3. ファミリーサポートセンター(有償ボランティアによる子どもの預かりや送迎を受けられる事業)	( )日
4. 夜間養護事業:トワイライトステイ(仕事などの理由により、児童養護施設などで休日や夜間に子どもを一時的に預かるもの)	( )日
5. ベビーシッター	( )日
6. その他( )	( )日
7. 利用していない	

- 問 2 5** 私用、ご自身やご家族の通院、不定期な仕事やリフレッシュなどを理由に、保育所などで実施されている「一時預かり」について、1年間に何日くらいを利用したいと思いますか。(○は1つ)また、利用したい場合、利用したい目的ごとにカッコ内に日数を記入し、合計のカッコ内についても記入してください。

※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

1. 利用したい		合計( )日
目的	ア. 買物、子どもたちやご自身の習い事、リフレッシュ	( )日
	イ. 冠婚葬祭、学校行事、子どもたちや親の通院など	( )日
	ウ. 不定期な仕事	( )日
	エ. その他( )	( )日
2. 利用する必要はない ⇒【問 26】へ		

- 問 25-1** 問 25 で「1. 利用したい」を選ばれた方にお伺いします。問 25 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの子育て支援サービスが望ましいと思われますか。(○はいくつでも)※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生します。

- |  |
|--|
| 1. 幼稚園・保育所などの大規模施設で子どもをみてるサービス                   |
| 2. 地域子育て支援拠点などの小規模な施設で子どもをみてるサービス                |
| 3. ファミリーサポートセンターに登録している近所の人などがその自宅などで子どもをみてるサービス |
| 4. 民間事業者などが自宅を訪問し、子どもをみてるサービス                    |
| 5. その他( )  |

## 8. 宿泊を伴う一時預かりの利用についてお伺いします。

### 問26

保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族(兄弟姉妹含む)の育児疲れや育児不安、病気など)により、泊りがけで年間何泊くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。

短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください(利用したい泊数の合計と、目的別の内訳泊数を枠内に具体的な数字を入れてください)。

なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

対処方法		泊数(年間)
1. 利用したい		計( )泊
ア. 冠婚葬祭		( )泊
イ. 保護者や家族の育児疲れ・不安		( )泊
ウ. 保護者や家族の病気		( )泊
エ. その他( )		( )泊
2. 利用する必要はない		

## 9. 令和6年4月から小学校へ入学するお子さんの保護者の方にお伺いします。

⇒該当のお子さん以外は【問31】へ

### 問27

小学校低学年(1~3年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(○はいくつでも)また選んだ項目について、1週間の希望日数について、カッコ内に数字を入れてください。

※「留守家庭児童会室」の場合は、利用時間も記入してください。時間は(18:00)のように24時間制で記入してください。

1. 自宅	週( )日くらい
2. 子どもの祖父母・親せきの家、友人・知人の家	週( )日くらい
3. 留守家庭児童会室(※)	週( )日くらい
→ 下校時から( : )まで	
4. 放課後オープンスクエア(※)	週( )日くらい
5. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	月( )日くらい
6. ファミリーサポートセンター	月( )日くらい
7. その他(生涯学習市民センター、公園など)	月( )日くらい

※「留守家庭児童会室」…本市では児童会などとよばれています。保護者が仕事などで昼間に自宅にいない場合などに、保育を必要とする子ども達に適切な遊び及び生活の場を提供し、健全な育成を図るものです。利用にあたっては、保育料が発生します。

※「放課後オープンスクエア」…すべての就学児童を対象として、

子どもたちが自主的に、自由に遊んだり、学んだりできる放課後の居場所として、放課後、土曜日、三期休業期に学校施設の一部を令和5年度から全校で開放しています。(留守家庭児童会室のような預かりを目的とした事業とは異なります。)





**問 28**

小学校高学年(4~6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(○はいくつでも)また、選んだ項目について、1週間の希望日数について、カッコ内に数字を入れてください。

※「留守家庭児童会室」の場合は、利用時間も記入してください。時間は(18:00)のように 24 時間制で記入してください。

※かなり先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週( )日くらい
2. 子どもの祖父母・親せきの家、友人・知人の家	週( )日くらい
3. 留守家庭児童会室(※)	週( )日くらい
→ 下校時から( : )まで	
4. 放課後オープンスクエア(※)	週( )日くらい
5. 習い事(ピアノ教室、スポーツクラブ、学習塾など)	月( )日くらい
6. ファミリーサポートセンター	月( )日くらい
7. その他(生涯学習市民センター、公園など)	月( )日くらい

⇒【問 27】または【問 28】で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方は【問 29】へ、

それ以外の方は【問 36】へ

**問 29**

問 27 または 問 28 で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方にお伺いします。土曜日、日曜日・祝日に、留守家庭児童会室の利用希望はありますか。(それぞれについて○は 1 つ)

※利用したい時間帯を、カッコ内に(9:00~18:00)のように 24 時間制で入れてください。

(1) 土曜日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
利用したい時間帯 ( : )~( : )
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
利用したい時間帯 ( : )~( : )
3. 利用する必要はない

(2) 日曜日・祝日

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
利用したい時間帯 ( : )~( : )
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
利用したい時間帯 ( : )~( : )
3. 利用する必要はない

**問 30**

問 27 または 問 28 で「3. 留守家庭児童会室」を選ばれた方にお伺いします。お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の留守家庭児童会室の利用希望はありますか。

(○は 1 つ)

1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい
利用したい時間帯 ( : )~( : )
2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい
利用したい時間帯 ( : )~( : )
3. 利用する必要はない

## 10. 地域子育て支援拠点事業の利用についてお伺いします。

※地域子育て支援拠点事業…乳幼児の親子が自由に遊び、交流でき、育児相談のほか子育て情報を得ることができる室内の遊び場です。市内 10 保育所(園)等や、ファミリーポートひらかた(招提南町)、広場さぷり(サプリ村野内)、すこやか広場・きょうぶん(教育文化センター内)で実施しています。

**問 3 1** 地域子育て支援拠点事業についてお伺いします。現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。(〇はいくつでも)また、おおよその利用回数について、カッコ内に数字を入れてください。

1. 地域子育て支援拠点事業  
1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度
2. その他市が実施している類似の事業  
(具体名: )  
1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度
3. 利用していない

**問 3 2** 地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。(〇は1つ)希望がある方はカッコ内に数字を入れてください。

1. 利用していないが、今後利用したい  
1週間あたり( )回 または 1ヶ月あたり( )回程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい  
1週間あたり、さらに( )回  
または 1ヶ月あたり、さらに( )回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない ⇒【問 32-2】へ

**問 32-1** 問32 で「1.」、「2.」を選ばれた方にお伺いします。地域子育て支援拠点事業を利用するにあたって、どのようなサービスを利用したいですか。(〇は3つまで)

1. 常設の子育て親子の交流の場・遊びの場の提供
2. 子育てに関する相談・援助
3. 地域の子育て関連情報の提供
4. 子育てに関する講習
5. 地域に出向いての交流の場の提供(出張ひろば)
6. 保育所や幼稚園などの入所・利用に関する相談
7. さまざまな世代との交流の場の提供
8. 家庭への訪問支援
9. その他( )



## 11. 育児休業制度の利用についてお伺いします。

### 問33

封筒のあて名のお子さんが生まれたときに、母親、父親は育児休業をとられたかをお伺いします。また、取らなかった(「3.」「4.」を選択)場合、その理由について下の【表】から選び、記号を記入してください。(複数選択可)

#### (1) 母親(○は1つ)

1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている  
取得(予定)日数もご記入ください( )日
3. 育児休業を取らずに働いた  
→ その理由(下の【表】の記号を選択) ( )
4. 育児休業を取らずに離職した  
→ その理由(下の【表】の記号を選択) ( )

#### (2) 父親(○は1つ)

1. 働いていなかった
2. 育児休業を取った、あるいは、今取っている  
取得(予定)日数もご記入ください( )日
3. 育児休業を取らずに働いた  
→ その理由(下の【表】の記号を選択) ( )
4. 育児休業を取らずに離職した  
→ その理由(下の【表】の記号を選択) ( )

#### 【表】「3.」「4.」を選ばれた場合の理由(理由については複数選択可)

- ア. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
- イ. 仕事が忙しかった
- ウ. 出産後すぐに仕事に復帰したかった
- エ. 仕事に戻るのが難しそうだった
- オ. 昇給・昇格などが遅れそうだった
- カ. 収入減となり、経済的に苦しくなる
- キ. 保育所などに預けることができた
- ク. 配偶者が育児休業制度を利用した
- ケ. 配偶者が家にいる、ご自身や配偶者の親などにみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
- コ. 子育てや家事に専念するため
- サ. 職場に育児休業の制度がなかった
- シ. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
- ス. 自営業や会社役員等のため、育児休業を取れなかった
- セ. 育児休業を取れることを知らなかった
- ソ. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らなかった
- タ. その他( )



**問 33-1** 問33で「2.」を選ばれた、育児休業を取られた方にお伺いします。

育児休業後に、職場に復帰しましたか。

(1) 母親が育児休業を取られた場合 (○は1つ)

- |  |
|--|
| 1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した<br>2. 現在も育児休業中である ⇒【問33-3】へ<br>3. 育児休業後に仕事をやめた ⇒【問34】へ |
|--|

(2) 父親が育児休業を取られた場合 (○は1つ)

- |  |
|--|
| 1. 育児休業を取ったあと、職場に復帰した<br>2. 現在も育児休業中である ⇒【問33-3】へ<br>3. 育児休業後に仕事をやめた ⇒【問34】へ |
|--|

**問 33-2** 問33-1で「1.」を選ばれた、育児休業後に、職場復帰された方にお伺いします。

「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで育児休業を取りたかったですか。カッコ内に具体的な数字を入れ、あてはまる番号に○をつけてください。

(1) 母親

「実際」の取得期間	( )歳 ( )ヶ月
「希望」の取得期間<職場の育休制度の期間内> (○は1つ) 1. 満1歳まで 2. 出生後最初の4月の一斉入所時 3. 出生後2度目の4月の一斉入所時 4. その他( )	( )歳 ( )ヶ月
「希望」の取得期間<3歳まで取得可能な制度があった場合>	( )歳 ( )ヶ月

(2) 父親

「実際」の取得期間	( )歳 ( )ヶ月
「希望」の取得期間<職場の育休制度の期間内> (○は1つ) 1. 満1歳まで 2. 出生後最初の4月の一斉入所時 3. 出生後2度目の4月の一斉入所時 4. その他( )	( )歳 ( )ヶ月
「希望」の取得期間<3歳まで取得可能な制度があった場合>	( )歳 ( )ヶ月

**問 33-3** 問33-1で「2.」を選ばれた、現在も育児休業中の方で、お子さんが1歳未満の方にお伺いします。お子さんが1歳になった時点で、必ず保育所等に預けることができれば、1歳になるまで育児休業を取りますか。または、保育所等に預けられたとしても、1歳になる前に復帰しますか。

(1) 母親が育児休業中の場合 (○は1つ)

- |   |
|---|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取りたい<br>2. 1歳になる前に復帰したい<br>3. その他( ) |
|---|

(2) 父親が育児休業中の場合 (○は1つ)

- |   |
|---|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取りたい<br>2. 1歳になる前に復帰したい<br>3. その他( ) |
|---|

## 12. 子育て支援サービスについてお伺いします。

### 問34

子育て支援サービスについて認知度、利用度、利用希望についてお伺いします。下記の1~24のサービスごとにA~Cのすべてについて「はい」「いいえ」のどちらかに○をつけてください。

サービス名	A 知っている	B これまでに利用したことがある	C 今後利用したい
1) マタニティスクール(両親教室)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
2) 新生児家庭訪問	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
3) 妊産婦家庭訪問	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
4) 産後ママ安心ケアサービス(※)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5) 乳幼児健康相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6) 離乳食・幼児食講習会	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
7) 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
8) 保育所(園)ふれあい体験(※)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
9) ふれあいルーム(図書館などで本とふれあいながら親子の交流ができる場)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
10) 一時預かり事業(病気や不規則な仕事、リフレッシュのために一時的に保育所を利用)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
11) 子ども食堂(地域において子どもに食事やだんらんの場を提供する場)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
12) 幼稚園での預かり保育	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
13) 幼稚園の未就園児親子教室(地域の未就園児親子対象の幼稚園体験)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
14) 子育て支援や家庭教育(親支援)に関する講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
15) 自治体が発行する子育て支援情報誌(すくすく子育て手帖、ひらかた「子育て応援」ナビ等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
16) 子育てわくわくサイト(市内開催の子育てイベント等を市のHPに掲載)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
17) 子育て応援アプリ「スマイル☆ひらかたっ子」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
18) 枚方市子どもの育ち見守り室「ととな」の相談サービス	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
19) 子育ていつでも電話相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
20) 子育てサロン(各小学校区等開催の乳幼児親子を対象とした取り組み)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
21) 北河内こども夜間救急センター・休日急病診療所	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
22) ひらかた健康ほっとライン24(※)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
23) 小児救急電話相談(※)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
24) 救急安心センターおおさか(※)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

※産後ママ安心ケアサービス…出産した病院から退院した後、赤ちゃんのお世話の方法を学んだり、お母さんの不安を和らげるために産科の医療機関及び助産所で、宿泊や日帰りによるケアを提供するサービス

※保育所(園)等ふれあい体験…全保育所(園)等において、5~8か月及び1歳の親子を対象とした誕生日会等を開催。各1回参加でき、ふれあい遊び等のほか、1歳の誕生日月には絵本の読み聞かせと絵本の1冊贈呈を行う「ブックスタート」も実施

※ひらかた健康ほっとライン24(TEL:0120-513-080)…通話料無料・24時間年中無休で、看護師や医師等に子育てや出産、健康、医療に関する相談ができる電話窓口

※小児救急電話相談(TEL:#8000)…子どもの夜間急病時、小児科医の支援のもと、看護師が電話相談に応じるサービス

※救急安心センターおおさか(TEL:#7119)…突然の病気やケガなどの際、医師の支援のもと、看護師・相談員が電話相談に応じるサービス

### 問35

子育てに関する情報をどのような方法で入手していますか。(○はいくつでも)

- |                          |                           |
|--------------------------|---------------------------|
| 1. 市の広報やパンフレット           | 2. 市のホームページ(子育てわくわくサイトなど) |
| 3. 子育て応援アプリ「スマイル☆ひらかたっ子」 | 4. 保育所(園)                 |
| 5. 幼稚園                   | 6. 認定こども園                 |
| 7. 親、きょうだいなど             | 8. 友人、知人など                |
| 9. テレビ、新聞など              | 10. インターネット(市のホームページ以外)   |
| 11. 情報の入手手段がわからない        | 12. その他( )                |

## 13. 仕事と子育ての両立、仕事と生活の調和(ワークライフバランス)についてお伺いします。

### 問36

1日当たりの子どもと一緒に過ごす時間はどのくらいですか。平日と休日それぞれについてカッコ内に時間をご記入ください。また、その時間は十分だと思いますか。(○は1つ)

(1) 母親

ア. 平日

子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり( )時間

1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない  
4. 不十分だと思う 5. わからない

イ. 休日

子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり( )時間

1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない  
4. 不十分だと思う 5. わからない

(2) 父親

ア. 平日

子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり( )時間

1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない  
4. 不十分だと思う 5. わからない

イ. 休日

子どもと一緒に過ごす時間 1日当たり( )時間

1. 十分だと思う 2. まあまあ十分だと思う 3. あまり十分だと思わない  
4. 不十分だと思う 5. わからない

**問37**

仕事と子育てを両立させる上で大変だと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

1. 残業や出張があること
2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみってくれる人がいないこと
3. 配偶者の協力が得られないこと
4. 家族や親族の理解が得られないこと
5. 職場に子育てを支援する制度がないこと(育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務等)
6. 職場の理解や協力が得られないこと
7. 子どものほかに親などの介護をしなければならないこと
8. 子どもを預かってくれる保育所や留守家庭児童会室等が見つからないこと
9. 子どもと接する時間が少ないこと
10. その他( )

**問38**

あなたの家庭では、仕事と生活の調和が図られていると感じますか。(○は1つ)

- |         |            |            |
|---------|------------|------------|
| 1. 感じる  | 2. まあまあ感じる | 3. あまり感じない |
| 4. 感じない | 5. わからない   |            |

### 14. 行政サービスへの要望についてお伺いします。

**問39**

行政(市、府、国)に対して、子育てサービスの現状やあなたの子育て経験などから、どのような支援策の充実を図ってほしいですか。(○はいくつでも)

1. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる保育所や幼稚園等の園庭開放等を充実する
3. 親子が安心して集まれるつどいの場等の屋内の施設を整備する
4. 子連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくり、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ機会や内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 子ども食堂への支援を充実する
10. 保育所や留守家庭児童会室等の働きながら子どもを預ける施設や定員を増やす
11. 一時預かり事業、夜間保育、休日保育など、多様な保育ニーズに対応できるサービスを充実する
12. きめ細やかな障害児保育制度の充実を図る
13. 児童虐待の防止と早期発見等を図るために関係機関と地域の連携を強化する
14. 幼稚園等の保育サービス(早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休み等の預かり保育など)を充実する
15. 家事専業の方など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスを増やす
16. 安心して子どもが医療機関(小児救急など)を利用できる体制を整備する
17. 子どもの安全を確保する対策を充実する
18. 子育て世帯への経済的援助の拡充(育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持等)
19. 公営住宅の優先入居等、住宅面での配慮や支援
20. その他( )
21. 特になし

**問 4 0**

子どもが3人以上いる、もしくは多胎(双子や三つ子)の子どもがいる方におうかがいします。⇒該当しない方は【問 41】へ

どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思いますか。もっとも有効だと思われる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. 育児用品(紙おむつ、2人乗せベビーカーなど)への経済的支援
2. 外出時のタクシー利用への支援
3. 家事・育児等への訪問サービス支援
4. 同じ境遇にある母親や父親との交流
5. 多子・多胎育児経験者による相談支援
6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援
7. 理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス
8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み
9. その他( )

**問 40-1**

子どもが3人以上いる、もしくは多胎(双子や三つ子)の子どもがいる方におうかがいします。⇒該当しない方は【問 41】へ

2番目に有効だと思われる番号に○をつけてください。(○は1つ)

1. 育児用品(紙おむつ、2人乗せベビーカーなど)への経済的支援
2. 外出時のタクシー利用への支援
3. 家事・育児等への訪問サービス支援
4. 同じ境遇にある母親や父親との交流
5. 多子・多胎育児経験者による相談支援
6. 幼稚園や保育所、認定こども園などに通園するのに必要な食材料、日用品、その他諸費用など無償化の対象とならない経費への支援
7. 理由を問わず子どもを一時的に預かってくれるサービス
8. 電車やバスなどの乗車時、エレベーター乗降時などの優先利用の仕組み
9. その他( )

**問 4 1**

市の子ども・子育て支援施策へのご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

大変お忙しい中、多くの質問にも関わらず調査にご協力いただき、誠にありがとうございました。

